



いせはら 生涯学習 ボランティア協会ニュース

第 299 号 2026 年 1 月号

会長 逢坂伸一

新しい年をお祝い申し上げます

会長 逢坂伸一

暮れの 12 月は、坂口、北川両先生のノーベル賞授賞という、明るく、そして楽しくなるような話題で始まりました。毎日がマイナスの温度に明け暮れるストックホルムの街も、コンサートホール付近を中心にして、寒さを忘れるような日々であったことでしょう。そして、北欧の家々や教会では暗く寒い季節を忘れるごとくに、聖ルチア祭やクリスマス、そして新年を迎えることになります。12 月 13 日の聖ルチアの朝には、頭部にキャンドルの灯った冠を被った子供たちが、手作りのケーキを手に、サンタルチアを歌いながら就寝中の両親の元へ向かうという伝統行事があり、近くの教会でも同様の行事が行われ、私も小声の日本語で“サンタルチア”を歌った記憶も蘇りました。長く暗いこの季節には、まだ暗闇の朝の 8 時ごろに震えながら地下鉄の駅に向かい、ストックホルムの街中のマンション風校舎の地下の教室で 1 日を過ごし、講義を終えた夕方の四時過ぎに建物を出ると、すでに日の暮れた闇夜を家路に向かったことも懐かしい思い出です。(真逆の夏は、深夜の 12 時を過ぎても家の外で本を読むことができました。したがって、当時のスウェーデン語のテキストの中の、“子供達は夕食の後でサイクリングに出かけます”という文章を日本語に翻訳するための時間がかかったこともありました。)

春夏秋冬という四季のある我が国と異なり、9 月を過ぎると、木々の葉が突然のように色づき、

パラパラと音を立てて散り始め、あっという間に冬の季節を迎えます。そして、その間に、街中の公園の子供用の乗り物の車がソリに作り替えられます。そうです、子供たちはいつでも公園で楽しく遊ぶことができるのも北欧のマチの特色でもあり、生後 6 ヶ月から 20 歳ごろまで通うことのできる施設、そこでの充実した指導補助者の存在など、子どもの成長支援中心の施策に溢れていることにも気づくことができます。

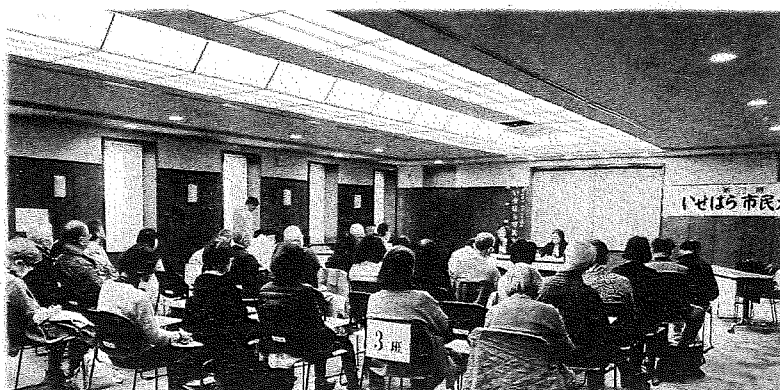
翻って、我が国、我が町の子ども育成環境は本物であろうか？ということを考えることも新年にあたっての私の年頭の心構えであると確信しているところです。近くの公園は、誰のため？何のため？マチの歴史や伝統行事はどんなところで、どのように伝えられているのか？子どもの成長、発達を中心に考える北欧諸国のあり方を振り返るたびに、我が国の現状、すなわち、物価高騰黙認と思わざるを得ない経済優先のような施策に疑問を持たざるを得ず、忸怩たる思いに至らざるを得ないのです。もっともっと子供たちの未来が楽しく明るいものになるような環境づくりを目指して、私たち高齢とと思っている層の人々が自信を持って、子供達と共に暮らすことのできる世の中のために一石を投じる余力を持ちたいと思うところです。今度の 12 月には、北欧の同時期に劣ることのない、“本当に暮らしやすかったね！”と言い合えることを楽しみにしております。

市民大学第6回講座「防犯講座」に52人が参加

被害にあわないために～悪質商法にご用心！

11月15日午後1時半より伊勢原市中央公民館3階会議室で開催された「悪質商法にご用心」は講師に市消費生活センター相談員藤井朗(さやか)さんをお迎えして開かれ52人の受講生が受講しました。

当日の司会は、学ボラ副会長相原博さんが行い、「当初、防犯講座、オレオレ詐欺ほか」の講座予定が事情があり



「被害にあわないために～悪質商法にご用心」に変更になったことを了承してほしいと挨拶。続いて逢坂伸一学ボラ会長は、「被害が各地で頻発しており具体例をよく聞き被害にあわないようにしましょう」と挨拶しました。

講義に入る前に資料の確認を市人権広報相談課神崎係長がなされた後、藤井さんの講演に入りました。

講演内容は、1.消費生活センターについて、2.消費生活相談の現況、3.特に注意すべき悪質商法一点検商法として、給湯器、屋根工事、電気などの事件を具体的に紹介してくれました。4.通信販売特にネット通販に気を付けよと呼びかけ、悪質業者と契約しないために訪問販売や電話勧誘販売には注意をと。うっか

りと悪質業者と契約してしまったら早い内に次の処へ相談をと 伊勢原市消費者生活センター0463-95-3500 か、かながわ中央消費者センター045-311-0999 に。または消費者ホットライン 188 に、その他警察相談ダイヤル#9110も紹介されました。

とにかく、世の乱れと共に悪質になる商法の紹介講座、勉強になった講座でした。

講演は具体例が豊富でみな感心、資料もたくさん頂戴して今後の予防に役に立つ実践講座でした。

参加者は、「大変ありがたい講座だった、実際の被害者の話など参考になった。パンフ等いただいたのでよく読んで今後に備えたい」と語っていました。(三上)

第23回いきいきシニア伊勢原まつり

1月10日(土)午後1時30分中央公民館で伊勢原シニアの歌と踊りで新春を寿ぎます

「新しい年2026年(午歳)に飛翔を!」「元気なシニア集合!」を合言葉に伊勢原で元気に活動して実績高く評価されている観ボラ、学ボラ、市民大学、甲冑隊、地元歌手、実力のコーラス、若い中学生なども参加する第23回いきいきシニア伊勢原まつりを開催します。どなたさまもこぞってお気軽にご参加ください。

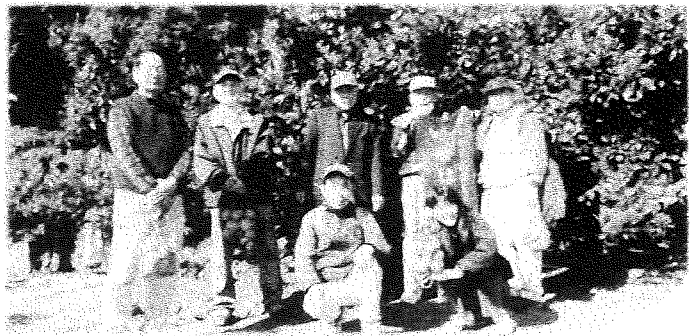
第1部はオープニングで初参加のバンドや中学生が歌を、コーラスを新春にふさわしく高らかに歌いあげます。第2部では、各界の賀詞交換会、萩原鉄也市長はじめ挨拶「1年の計を語り」、第3部は初出場の人気のコーラス、地元歌手小倉恵子さんが美声を、神奈川の観光大使甲冑隊が相模5人の武将を勇ましく演じます。締めは参加者全員により新春の飛翔にふさわしく大合唱で盛り上がります。楽しい集いに老若男女こぞってのご参加をお待ちしています。

市民大学野外講座 “ミカン狩り” 善波のミカン農園に 24 人参加

11 月 22 日市民大学「郊外講座ミカン狩り」は善波の「あかざと園」で実施されました。天気に恵まれ 24 人が参加、楽しみました。9 時に伊勢原駅北口に集合、9 時 5 分鶴巻温泉行バスに乗車、坪ノ内バス停で下車。246 号線の道路に沿って徒歩 12 分ほど。あかざと園で受付と入園料(600 円)、持ち帰り用のミカン代(2 キロ 850 円)を支払って、急斜面のミカン畑へ直行。

たわわに実っているミカンは枝の先。木の高い所のものは背伸びしてゲット。甘い、おいしいミカンではありました。1 個、2 個とって食べる人、大きい 1 個でお腹いっぱいの人、5 個は食べると頑張る人もいてさまざまな光景が見られました。甘いのを腹いっぱい食べ、持ち帰りの袋に詰め、良き景観をじっくりと眺めつつ語らう人、時間持て余し気

味の人などもおられました。そんな中で集合写真のチャンスを逃してしまいました。



あかざと園は伊勢原ミカンの草分けとか、神奈川新聞に掲載されたスクラップコピー「ミカン狩り景観もごちそう」(11 月 12 日付)を見て歴史と伝統があるミカン園でのリフレッシュした郊外講座を参加者全員が楽しみ足取り軽く解散、坪ノ内のバス停へ。

「5 個食べた、元を取ったと V サイン」
(三上)

相対性理論 応用(1) GPS 一前号よりつづくー

まず耳慣れない言葉の「相対性理論」について比較的簡単述べておきます。

相対性理論には“特殊”相対性理論と“一般”相対性理論と言うものが有ります。これはアインシュタインが初め(1905 年)に“特殊”を、その後(1916 年)に“一般”の 2 度に亘って発表した為です。

1. 特殊相対性理論：相対性とは重力の等しい 2 つの場所で、時間と長さと速度を関係づける法則です。速度の早い物体上での時間の進み方が遅いと言う自然法則のことです。

2. 一般相対性理論：(1.) の条件のうち、重力が異なるという条件を追加した場合の法則です。重力の強さに従って空間がより曲がるという事に加えて特殊相対性理論の場合と同じように時間の進み方は重力が大きいほど遅という現象を主張する理論です。

GPS 信号の発信源の人工衛星は高度約 20Km で、重力は比較的弱く、地上での時間の進み方より約 1 日で 150 マイクロ秒ほど早く進みます。また飛行速度は約 14Km/s で、地上の時計と比べて 1 日で 120 マイクロ秒ほど遅く進みます。差し引き約 30 マイクロ秒ほど地上より時間が早く進んでしまいます。この値は地上の距離に換算すると 10Km にもなります。したがってこの位置情報を地上の距離が正確になる様に補正し地上に送信し、正確な地上の位置を割り出しているのです。(続く) (Galileo)

第 21 期いせはら市民大学 予定

***第 9 回講座** 講座タイトル: 第 23 回いきいきシニア伊勢原まつり

日 時: 1 月 10 日 (土) 午後 1 時 30 分開始

場 所: 伊勢原市中央公民館 1 階展示ホール

***第 10 回講座** 講座タイトル: 成年後見制度 あなたは大丈夫? 認知症対策

日 時: 1 月 24 日 (土) 午後 1 時 30 分開始

場 所: 伊勢原市中央公民館 3 階会議室 A

講 師: NPO 地域福祉を考える会 成年後見部会 勝田部会長

***第 11 回講座** 講座タイトル: 修学旅行 伊勢原工業団地と企業見学

日 時: 2 月 19 日 (土) 午前 9 時 30 分伊勢原駅北口集合 12 時解散

場 所: 伊勢原市工業団地工場

講 師: 工業団地職員

役 員 会 議 予 定 表

No.	月 日		開催曜日		開始 時間	行 事 内 容	該当者	場 所
			番号	曜日				
1	1	8	第 2	木曜	14:00	専門部会	該当役員	中央公民館 第 1 学習室
					14:00	事務局会議		
2	1	22	第 4	木曜	14:00	役員会	役員全員	中央公民館 第 1 学習室
3	2	12	第 2	木曜	14:00	専門部会	該当役員	中央公民館 第 1 学習室
					14:00	事務局会議		
4	2	26	第 4	木曜	14:00	役員会	役員全員	中央公民館 第 1 学習室

“編集後記”

年末は忙しくてあっという間に過ぎ去ると言われていますが、今年は特に強く感じます。年々過ぎ去っていく年月のスピードが早くなってくるようで、古来の言葉「光陰矢の如し」を実感しております。そんな中でも学ボラ役員から譲り受けた「百三十年の歳月を経て・ある殉職そしてー」を忙中閑ありの際に一気に読みました。その本に記載されている家は我が家の近所にあり、毎年 11 月に新聞記事やタウンニュースで掲載されているにも係らず、詳細を知らないまま、齢 70 を過ぎてからこの事件の経緯を知りました。

この本に描かれている事は、人間の優しさや継続する事の重要性を思い知らされると同時に受けた恩義に感謝し続ける事の素晴らしさを表していますので、一度読んでみてください。学ボラ役員にお願いすれば、あと数冊までは手に入るとの事です。(k.s)

投稿先: [【gakubora2024@gmail.com】](mailto:gakubora2024@gmail.com)